

2023年11月14日

専攻医による扁桃摘出術の執刀経験と学習曲線

◆研究の目的と概要◆

当院では、耳鼻咽喉科・頭頸部外科医師の扁桃摘出術の経験数と、手術時間や合併症の頻度について調べています。本研究では、専攻医の執刀経験と学習曲線の研究を通して、手術時間の短縮や合併症の抑制を目指し、今後のよりよい診療を行うことを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

2010年9月から、2023年3月までの間に、当院で口蓋扁桃摘出術を受けた方。

◆研究に使用される情報◆

症例番号、性別、口蓋扁桃手術実施日、入院日、退院日、入院主治医、入院担当医、確定術式、手術開始時間、手術終了時間、術中出血量、執刀医、助手、術者指導医、DPC主病名、DPC入院契機病名、身長、体重、喫煙指数、IgA腎症の既往、扁桃周囲膿瘍の既往、緊急手術歴、緊急入院歴、救急外来受診歴

◆情報の研究利用開始日◆

2023年12月19日以降

◆研究方法◆

本研究は電子カルテデータを利用します。

-
- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
 - * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。ただし、解析中または、既に学会等で発表されたデータについては、削除できないことがありますことをご了承ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

耳鼻咽喉科・頭頸部外科 研究責任者 佐藤 進一

E-mail: kenkyu★kchnet.or.jp (臨床研究センター)

(★を@に変換して使用してください)

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって当該既存試料を用いなければ研究の実施が困難である等の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明